

433.92MHz TPMS/RKE 制度化に向けた要望

2024/7/16

ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社
Stellantis ジャパン株式会社
日本自動車輸入組合

技術基準制定に向けた要望

【考察】

- 机上・フィールドテストともに433.92MHz±100kHzで実施されたが、試験サンプルの中には200kHzの周波数帯域幅を逸脱するものが散見された。
- デバイス調達コストを思料した場合、日本固有の200kHz帯域幅のものを設計生産することになると、本来315MHz帯からの置換を期待した量産効果が望めず、OEMは315MHzと同等の開発調達コストを負担しなければならず、改善効果が限定的。
- 米国グループからの要求は現地規格に準ずるフルスペック（欧州の要求も同様）であるが、日本の諸般事情を十分に考慮のうえで改めてアジア周辺国に着目すると、韓国の250kHz帯域幅が最小である。

【要望】

国際協調の観点から、また地域における供給デバイスを一括調達し、量産効果を得るためには、**最低でも韓国の技術基準に合わせた制度化が行われるよう、技術基準の制定に向けてご配慮をいただきたい。**

送信電力については、日本の事情を考慮し、1mW eirpを受け入れる。

(Ref.) Requirements in 433.92MHz frequency

